

# 進捗報告書（実行団体）

事業名:	Mano a Mano～手と手を取り合おう～
資金分配団体:	公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
実行団体名:	特定非営利活動法人日本ペルー共生協会神奈川
実施時期:	2020年11月～2021年10月
事業対象地域:	神奈川県大和市
事業対象者:	コロナ禍で影響を受けている児童生徒

Version 1.2

日付: 2021年4月1日

## I. 事業概要

<b>事業概要</b>
本事業は外国人児童生徒及び若者に対する居住国側の一方的な支援に限定されず、同僚間の学習、文化やアイデンティティ認識等に対する相互扶助関係を構築し、コミュニティ内でのネットワークの再構築・強化を図るものとする。対象はスペイン語圏、中国語圏と英語圏を中心として準備しているがその文化、言語も参加者に応じて対応する。主に、学習指導、進路相談、若者の意見交換会、親の母語によるカウンセリングおよび文化継承活動を実施する。

## II. 進捗報告の概要

<b>総括</b>
当団体の今までの実績のおかげで3月末の本活動における登録者は43名であり、事業開始前の想定人数を上回る状況で運営しています。11月からの開始でコロナ禍における非常事態宣言により活動に影響が発生した事業もあるが3月から改善傾向にあります。定期的に行っている事業は学習指導、進路相談、親の母語によるカウンセリングと文化継承活動でした。主体的な活動は学習指導で、本事業を通して学習者と先生との関係性が構築されているだけでなく、横の繋がりである学習者同士の関係性も改善しており、本事業も目的の1つであることが達成されていると感じます。

## III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
学習指導：事業開始時と比較して教科で使用する日本語力が向上している。また、学習内容の理解が進み学習意欲が増加する：指導計画表及び指導記録	基本的に週3日で実施し、祝日の場合は活動をしておらず、各自が家庭で勉強する習慣を身に付けてもらうように指導しています。週3日での活動では時間の割り振りを各自で考えるか、先生の助言をもとに勉強する時間を決めています。また、目標実施回数141回に対して55回、目標のべ参加人数705人に対して1,340人が参加しており一定程度達成されています。
進路相談：相談に来た子どもの希望に寄り添う進路アドバイスができています：面接記録	3月まで中学3年生を中心に実施され、8人無事に全員に合格できました。高校生に関しても進学や将来展望に関して随時相談を受けつけていました。進路相談の区別・度合が困難ではあるが、相談実数は9人であり主に対面で実施してきました。
若者の意見交換会：同じような環境にいながら横のつながりの少なかった子どもたちが互いに手をつないで活動する楽しさを学ぶ：報告書	2月末までコロナの影響で実施できませんでしたが、3月末に女子児童生徒向けの「性教育」、全対象者向けの「進学における意見交換会」を実施しました。また、3ヶ月に1回の目標値から最初の5ヶ月で2回実施しており、のべ30人が参加しています。
母語による教育相談・カウンセリング：言語の影響で保護者と十分気持ちのやり取りができなかった状況がカウンセリングや教育相談で改善してくる：面接記録	1件にかかる時間・労力およびカウンセラーの都合により月に3人程度に絞って実施してきました。3月末までの実施のべ人数は30人であり、対面・電話で適宜対応しています。
文化継承学習活動：同じ空間を共有して親子同士が協力し合い身近にいる同じコミュニティの交流を子どもを交え深めることができる：報告書	本格的に1月から未就学児・小学低学年、3月から小学高学年・中学生向けのスペイン語教室を実施して、その中でルーツに関する内容も少し含めることができました。また、3ヶ月に1回の実施予定回数より多い14回実施しており、50人を目標としたのべ人数も103人に達しています。

活動	進捗状況	概要
小中高生への学習指導	計画通り	計画通りに週3日で実施しています。
進路相談	計画通り	中学3年生を中心に進路指導を実施した一方で高校生の進学についても実施しています。
若者の意見交換会	ほぼ計画通り	2月末まで実施できなかったが3月末に2つ実施できました。
母語による教育相談・カウンセリング	ほぼ計画通り	月1回3人を目途に実施しているが、必要な場合は適宜対面又は電話で対応しています。
文化継承学習活動	ほぼ計画通り	1月から未就学児と小学低学年、3月から小学高学年と中学生にスペイン語教室を実施しています。

#### IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述

#### V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥2,650,600	¥3,989,400	¥6,640,000	¥2,007,718	30%
	管理的経費	¥150,000	¥210,000	¥360,000	¥116,587	32%
合計		¥2,800,600	¥4,199,400	¥7,000,000	¥2,124,305	30%
補足説明		3月分人件費681,288円が4月に計上されるため。				

#### VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
本活動を開始してから顕在化した問題は大きく分けて2つあり、主に学習指導に影響していました。まず、コロナ禍により教室を利用できる人数の制限により経費がかさんでしまった時期があり、かつ感染対策に慎重になっていたことです。もう一つは、予想を上回る登録者になり先生の対応が習慣化するまで時間がかかってしまったことです。前者は、教室の適宜確保と3月末の非常事態宣言解除により改善傾向にあります。後者は、4月から明確な時間帯の割り振りにより対応が改善されると予想しています。一方で、若者交流会や文化継承学習活動もコロナ禍が顕著な時期は活動が停滞していた部分もあるが、今後は改善できると考えています。

#### VII. その他

自由記述

#### VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有	①情報誌「Mercado Latino Vol.284」（p.50、2020年11月発行）に本事業の広報 ②神奈川県大和市国際化協会ニュースレター「Pal～仲間 Vol.108」（2020 Winter、2020年12月28日発行）に本事業および当団体の紹介
広報制作物等	無	
報告書等	無	

#### IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	月一の定例会を実施しています。
2. 内部通報制度は整備されていますか。	いいえ	（SCJ追記）JANPIAの窓口を今後団体内で周知いただくようお願い済みです。